

### 《 今日の主なニュース 》

～ 日経ニュースなどを中心に抜粋 ～

#### ◆オンライン診療、駅ナカ・公民館でもOK 厚労省が法整備

・厚生労働省は駅や公民館、郵便局などの公共施設内に、患者がオンライン診療を受ける場所を設置しやすくする。これまでは一般的な対面診療を提供できる診療所として開設する必要があり、ハードルが高かった。患者の利便性を高め、地方での医師不足解消にも役立つ。「特定オンライン診療受診施設」を新たに設ける。

#### ◆家計貯蓄率、23年度は1.5% 支出増で3年連続低下

・2023年度の家計の貯蓄率は1.5%と3年連続で低下。可処分所得が増加した一方、物価上昇に伴い消費支出も増えた。貯蓄にまわったお金は4兆7千億円となり、ここ数年は経済活動の正常化に加え、物価上昇もあって貯蓄を取り崩して消費に回す傾向が続いている。

#### ◆Microsoft、AI設備に12兆円投資 米次期政権にアピール

・米マイクロソフトは2025年6月期末までに、人工知能(AI)の開発や動作に必要な設備となるデータセンターに計800億ドル(約12兆6000億円)を投資すると発表した。うち半分以上は米国で投資する。トランプ次期米政権の発足を前にAIの経済効果をアピールし、政府による過度な規制をけん制した。

### 《 業界ニュース 》

～ 日経ニュース・日刊工業新聞・新建ハウジングなどを中心に抜粋 ～

#### ◆積水化学、ペロブスカイト太陽電池の量産化開始について決議

・積水化学工業株式会社はペロブスカイト太陽電池の量産化を開始することについて決議した。経済産業省のGXサプライチェーン構築支援事業の採択が決定し、2030年までの早期のGW(ギガワット)級の供給体制構築を実現、設備投資を行う事を決定。新会社(積水ソーラーフィルム株式会社)を設立し事業運営を行う。

#### ◆新築戸建て、太陽光義務化 4月から、住宅メーカー対象—電気高騰でメリット強調

・住宅メーカーなどを対象に、戸建てを含む新築建物に太陽光発電パネルの設置を義務付ける東京都の制度が、2025年4月から始まる。都は施工事業者や購入者に対して、高騰する電気代を節約できるメリットを強調するほか、費用に対する助成を充実させて活用を呼び掛け。住宅部門での脱炭素化を目指す。

#### ◆大手2行が固定上げ 来年1月の住宅ローン金利

・大手銀行5行は1月の住宅ローン金利を発表。代表的な固定期間10年の基準金利は、三菱UFJ銀行とりそな銀行の2行が前月から引き上げ。参考とする時期の長期金利が上昇傾向にあったことなどを踏まえた。一方、三井住友銀行、三井住友信託銀行、みずほ銀行は引き下げた。

### 《 注目商品 》

#### ■ノーリツ、WEBアプリ「おふろカレンダー」に「睡眠計測機能」を搭載

・健康な入浴習慣をサポートするWEBアプリ「おふろカレンダー」に、睡眠の質を可視化し記録できる「睡眠計測機能」を搭載。質問に答え、その日の「睡眠の質」と「日中の眠気」の偏差値やスコア、アドバイス表示。入浴・睡眠履歴とともに記録、グラフで振り返り可能。



#### ■エクセルシャノン、「NS50トリプル防火」

・防火・準防火地域に対応する20分遮炎性能と高い断熱性能を持つ防火樹脂窓「シャノンウインドNS50トリプル防火」の窓種と高性能ガラスを追加して発売。国土交通大臣認定を取得した三層Low-E複層ガラスの樹脂製防火窓(ガラス総厚41mm、アルゴンガス入り)。



#### ■城東テクノ、キッチンまわりのニッチ収納 キッチンニッチ

・キッチンカウンターやリビングの壁面にくぼみを作り、収納や飾り棚などとして使う。組み立て済みなので現場で組み込むだけの省施工設計。製品本体で止水性を考慮しており、止水性が高い。背板にはアイカ工業製の不燃化粧板「セラール」を使用。

